



ゆざわの水のおいしさを探る旅

8月3日 水道施設見学バスツアー

水道施設見学バスツアー（主催：水ingAM株式会社）が開催され、市民16人が参加しました。

このツアーでは、異なる浄水処理方法を採用している3カ所の水道施設をバスで巡り、湯沢の安全・安心でおいしい水道水がどのように作られているかを見学。参加者からは「湯沢市の水はとてもおいしい。施設が近代化していることに感心した」「生活に欠かせない水を守ってもらいたい」といった感想が聞かれました。



ホタテの縁で つながる笑顔

7月31日 湯沢市・平内町子ども交流事業

市と青森県東津軽郡平内町との子ども交流事業が市内で開催されました。この取り組みは、「陸奥湾ホタテ養殖の祖」とされる故・山本護太郎^{やまもとごたろう}理学博士が下院内常盤町の出身だった縁で、平成27年から行われています。

今年は、平内町の児童12人と雄勝小学校5・6年生の児童15人が参加し、eスポーツ交流会や、院内銀山異人館の見学、ピザ作り体験を通じて交流を深めました。参加した児童は「一緒にピザ作りができて楽しかった」とうれしそうに話していました。



将来の職業選択に生かす

7月15日 湯沢南中学校2年生の市役所職場体験

将来の職業選択に生かすため、湯沢南中学校2年生の生徒8人が市役所の職場体験を行いました。

生徒たちはA・Bの2班に分かれ、A班は市内の道路工事現場を視察。工事内容の説明を受けたあと、作業現場を見学しました。B班は広報ゆざわの取材体験のため、A班の視察に同行。カメラの使い方に四苦八苦しながらA班の様子を撮影しました。

今回掲載の写真はB班の生徒が実際に撮ったものを使用しています。



輝く二十歳のひととき

8月15日 湯沢市二十歳を祝う会

令和7年度湯沢市二十歳を祝う会が湯沢文化会館で行われました。

対象者379人のうち、リモート参加を含め305人が出席。会場のあちこちで恩師や友人との再会を喜ぶ様子が見られました。また、式典終了後の記念行事では、DJやプロデューサーとして多方面で活躍している「DJ WA-TA/WAZGOGG」によるパフォーマンスが行われ、会場は大いに盛り上がりを見せました。



▲DJ WA-TA/WAZGOGG